

仕 様 書

I. 製造品名、数量及び規格等

下記のとおり

製 造 品 名	製 造 内 容
2023年度第1学期 面接授業開設科目一覧 (全国版) A4判	部数 65,280部 頁数 表紙・裏表紙：4頁 本文：68頁 色数 表紙・裏表紙：4色 本文：留意事項掲載等（前半） 24頁3色 その他2色 用紙 表紙・裏表紙：上質紙（一般色） 本文：上質紙（菊判 35 kg） 製本 無線とじ
2023年度第1学期 面接授業時間割表 (南関東版) A4判	部数 26,630部 頁数 表紙・裏表紙：4頁 本文：384頁 色数 表紙・裏表紙：2色 本文：留意事項等掲載24頁3色 その他1色 用紙 表紙・裏表紙：色上質特厚口（一般色） 本文：上質紙（菊判 28.5 kg） 製本 無線とじ

上記用紙について

- (1) 環境保全に配慮したものであること
- (2) 非塗工印刷用紙については白色度70％程度以下であること
- (3) 塗工印刷用紙については塗工料が両面で30g/m²以下であること
- (4) 再生利用しにくい加工が施されていないこと

※ただし、昨今の国内古紙需給環境の急激な変化に伴い、上記用紙の調達が困難な場合には、別紙の「資材確認票（様式）」を提出することで代替品の提案（見積）を認める。

Ⅱ．編集・印刷・製本

- (1) 主要活字は 8 ～ 10 ポイント、校正は文字 2 回・色 1 回以上行うものとする。
- (2) 当初の計画に則り、校正時には、指定の原稿全てを提出し、期日の遅滞がないようにするものとする。
- (3) 頁数について、面接授業時間割表（南関東版）は 384 頁以内を厳守し、1 頁内に 2 科目のシラバス内容をできるだけ入れ込んで編集するものとする。
- (4) 校正提出の際は、毎回束見本を提出するものとする。
- (5) 組版オペレーター、内校者を各 2 名選任して、校正の際は必ず内校者にてチェック済の校正を提出するものとする。
- (6) (5) については求めに応じて担当者と直接打ち合わせ等をする場合がある。

Ⅲ．電子データ納品・その他

1. 成果物として、完成した印刷物と同内容の下記に沿った電子データを納品すること。
 - (1) インデザイン日本語版(又は同等以上のソフトウェア)で作成された組版データ。
 - (2) 上記組版データを Adobe PDF 形式に変換したデータ。ただし、印刷物 1 冊につき 1 ファイルとし、印刷物と本データの各ページが対応していること。また、南関東版の担当講師欄の氏名・カナを Acrobat の文字検索機能が使用できるよう作成すること。

例) ホウソウ タロウ 放送 太郎 (放送大学客員教授)

左記例の場合、「ホウソウ タロウ」、「放送 太郎」で検索が可能のように作成すること。

- (3) 納品の際に使用するメディアは、フラッシュメモリ (USB 対応) 又は CD-R (IS09660) のいずれかを使用すること。
- (4) 作成に当たっては、インデザイン日本語版(又は同等以上のソフトウェア)で作成された組版データを学習センター支援室より貸し出すことがあること。
- (5) 上記(2)に関し必要に応じ Word ファイル等の編集可能なデータを求めることがあること。

2. 梱包方法

大学本部・発送業者納品分について全国版は 25 部、南関東版は 15 部を 1 梱包として、それぞれ側面に作成物の名をラベル等に表示して納品すること。

3. 納品場所

- (1) 冊 子：別紙 1 のとおり。

電子データ：組版データ及びPDFデータ、必要に応じその他データを格納したメディア 1 部を学園本部学習センター支援室へ納品すること。

- (2) 事前連絡：納入に当たっては、事前に学園本部学習センター支援室と調整すること。

4. 納品期限

- (1) 冊子：発送業者及び本部宛には、2022年12月22日(木)迄に納品すること。各学習センター宛には、2022年12月28日(水)迄に納品すること。

電子データ：放送大学学園本部学習センター支援室面接授業係へ、2022年12月28日(水)迄に納品すること。

5. その他

- (1) ①業務を請け負った者は、業務の全部について、一括して第三者に請け負わせ、或いは一括して第三者に再委託してはならない。
②業務の一部を第三者に対して請け負わせ、或いは再委託する場合、業務を請け負った者は、あらかじめ所定の事項について、本学園に申請した上で、承諾を得なければならない。
- (2) 上記以外の詳細については担当者と十分打合せを行い、その指示に従うものとする。
- (3) 印刷製本の内容が本仕様書等又は発注者の指示若しくは発注者と受注者との協議の内容に適合しない場合において、発注者がその修補等を請求したときは、当該請求に従わねばならない。

面接授業開設科目一覧(全国版)・面接授業時間割表(南関東版)・納品部数一覧

	開設科目一覧	時間割表 (南関東版)
大学本部	445	284
発送業者(※)	63,325	24,462
各学習センター	1,510	1,884
	65,280	26,630

(※)発送業者

郵便番号 350-0269

埼玉県坂戸市につさい花みず木8-1

凸版印刷株式会社 坂戸工場

株式会社トッパンコミュニケーションプロダクツ

デジタル加工本部 第二加工部 輸送管理T

放送大学 配送管理事務局様 宛

電話番号 049-288-1893

学習センター /サテライトス ペース	開設科目一覧 (全国版)	時間割表 (南関東版)
北海道	25	5
旭川	5	2
青森	25	5
八戸	5	2
岩手	25	5
宮城	25	10
秋田	25	5
山形	25	5
福島	25	5
いわき	5	2
茨城	25	5
栃木	25	5
群馬	25	30
埼玉	50	180
千葉	50	220
東京渋谷	50	170
東京文京	100	500
東京足立	50	150
東京多摩	50	175
神奈川	50	200
新潟	25	5
富山	25	5
石川	25	5
福井	25	5
山梨	25	10
長野	25	10
岐阜	25	5
静岡	25	5
浜松	5	2
愛知	25	10
三重	25	5
滋賀	25	5
京都	25	5
大阪	25	10
兵庫	25	5
姫路	5	2
奈良	25	5
和歌山	25	5
鳥取	25	5
島根	25	5
岡山	25	5
広島	25	10
福山	5	2
山口	25	5
徳島	25	5
香川	25	5
愛媛	25	5
高知	25	5
福岡	25	10
北九州	5	2
佐賀	25	5
長崎	25	5
熊本	25	5
大分	25	5
宮崎	25	5
鹿児島	25	5
沖縄	25	5
	1,510	1,884

作成年月日： 年 月 日

御中

件名：

資 材 確 認 票

印刷資材		使用 有無	リサイクル 適性ランク	資材の種類	製造元・銘柄名	備考
用紙	本文					
	表紙					
	見返し					
	カバー					
インキ類						
加工	製本加工					
	表面加工					
	その他加工					
その他						

↓

使用資材	リサイクル適性	判別
Aランクの資材のみ使用	印刷用の紙にリサイクルできます	
AまたはBランクの資材のみ使用	板紙にリサイクルできます	
CまたはDランクの資材を使用	リサイクルに適さない資材を使用しています	

- 備考) 1 資材確認票に記入する印刷資材は、最新の「リサイクル対応型印刷物製作ガイドライン」に掲載された古紙リサイクル適性ランクリストを参照すること。
- 2 古紙リサイクル適性ランクが定められていない用紙、インキ類等の資材を使用する場合は、「リサイクル適性ランク」の欄に「ランク外」と記載すること。
- 3 内容に関する問合せに当たって必要となる項目や押印等の要否については、様式の変更等を行うことができる。

作成年月日： 年 月 日

御中

件名：

資 材 確 認 票

〇〇印刷株式会社

印刷資材		使用 有無	リサイクル 適性ランク	資材の種類	製造元・銘柄名	備考
用紙	本文	○	A	上質紙	〇〇製紙／〇〇	
	表紙	○	A	コート紙	〇〇製紙／〇〇	
	見返し	○	A	上質紙	〇〇製紙／〇〇	
	カバー	—	—			
インキ類		○	A	平版インキ	〇〇インキ／〇〇	
加工	製本加工	○	A	PUR 系ホットメルト	〇〇化学／〇〇	
	表面加工	○	A	OP ニス	〇〇化学／〇〇	
	その他加工	—	—			
その他						

↓

使用資材	リサイクル適性	判別
A ランクの資材のみ使用	印刷用の紙にリサイクルできます	○
A または B ランクの資材のみ使用	板紙にリサイクルできます	
C または D ランクの資材を使用	リサイクルに適さない資材を使用しています	

- 備考） 1 資材確認票に記入する印刷資材は、最新の「リサイクル対応型印刷物製作ガイドライン」に掲載された古紙リサイクル適性ランクリストを参照すること。
- 2 古紙リサイクル適性ランクが定められていない用紙、インキ類等の資材を使用する場合は、「リサイクル適性ランク」の欄に「ランク外」と記載すること。
- 3 内容に関する問合せに当たって必要となる項目や押印等の要否については、様式の変更等を行うことができる。